



氏名 阿部由依

年齢 34

所属 北海道科学大学

立候補の趣旨

この度、日本ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法研究会理事に立候補致しました阿部由依です。私は現在、北海道科学大学にて専任教員をしながら、北海道大学大学院医学院の博士課程に在籍し、ウィメンズヘルスに関する研究を行っています。また道内のクリニックにて、ウィメンズヘルスリハビリテーションの臨床にも携わらせて頂いています。本邦では、診療点数の算定が難しいことから、ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法の臨床介入は、少ない状況です。しかし、諸外国では広く普及しその効果についても認識されています。今後の日本においても、ウィメンズヘルス・メンズヘルス分野を発展させる必要性は高く、その発展のために自身が積極的に関わっていきたいです。そのためには、臨床と研究、教育を推進していくことが大切であると考えます。

2016年の「排尿自立指導料」新設以降、ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法の需要も高まっていますが、教育現場での卒前教育は、不十分であることを痛感しています。しかし、学生と関わる中で、ウィメンズヘルス・メンズヘルス分野に興味がある学生も多数いることがわかりました。男女の多面的な健康支援に参加できる理学療法士を育成するために、卒前教育の一環として男女の健康に関する知識を持ち、卒後教育に繋げることが重要だと考えます。また、ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法が普及するに至らない要因として、エビデンスの不足が挙げられます。基礎研究に加え、国内男女を対象とした臨床報告は少なく、エビデンスの確立は急務です。

私は、現在の立場と経験を活かし、それぞれのフィールドで情報収集・発信を行いたいと思います。理事に立候補させて頂き、会員の皆様にとってより有益な研究会活動、社会貢献ができるよう尽力する所存です。

役員歴

2020年5月～ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法部門 部門主導型
多施設共同前向き研究事業 協力員

2020年6月～ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法部門 部門主催研
修会 協力員

2021年9月～日本ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法研究会 評議員